

はじめに



北斗市には、先人たちから受け継がれてきた素晴らしい歴史と文化、豊かな自然環境と恵まれた気候風土、そこで育まれる新鮮な農水産物など、市民共有の財産である多様な地域資源が数多くあります。

また、北海道新幹線の開業により、首都圏や東北地方からのアクセスをはじめとした交通利便性が向上し、観光やビジネスなどで本市を拠点とした新たな人の流れが生まれています。

一方で、現在、全国的な問題となっている少子高齢化と人口減少の急速な進行は、本市におきましても最重要課題であり、「北斗市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく重点的な施策展開とともに、市民や行政をはじめ、多様なまちづくりの担い手による主体的な取組がますます重要となります。

さらに、北海道新幹線の効果を最大限に発揮し、地域全体に波及させ、本市の持続的な発展につなげていくため、長期的な視点に立ったまちづくりに取り組んでいかなければなりません。

こうした考えのもと、本市を取り巻く社会情勢の変化など時代の潮流を的確にとらえ、将来の進むべき方向を確立し、さらなる発展への歩みを確かなものにするため、このたび、平成30年度から10年間を計画期間とする「第2次北斗市総合計画」を策定しました。

新しい計画では、北斗市がめざす将来像として、「**ほ**っとする **く**らしがある **と**もにすすめるまちづくり」をシンボルテーマに、「新たな時代への挑戦」をサブタイトルに掲げております。

この将来像を市民全体で共有し、本市の魅力をさらに高め、すべての市民が誇りに思える新たな北斗市を創生すること、そして、次の世代へしっかりと引き継いでいくことは、今を生きる私たちに課せられた使命であります。

新しい計画のスタートに先立ち、市民の皆様には、この将来像の実現に向けて、より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、本計画の策定にあたり、北斗市総合計画策定審議会委員の皆様をはじめ、多くの貴重なご意見やご協力を賜りました関係各位に対し、心から感謝を申し上げます。

平成30年3月 北斗市長 池田達雄